

鳥場山 2013年2月17日 リーダー: 豊島 泰 (2月山行)



2月鳥場山の山行報告／豊島 泰

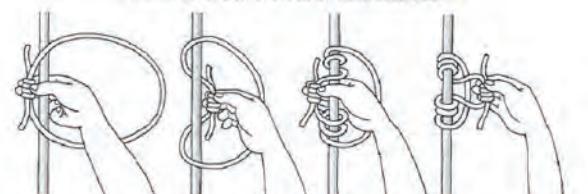
1) 山行報告(反省)

- ロープワークの準備のこともあり、きちんとした下調べができませんでした。詳細な地図も「和田浦・観光案内所」頼みとなり、申し訳ありません。
- 今回人数が多く、A班B班に分けましたが、B班リーダーの鴨原さんと、登山ルート、下山ルートの確認をするのを忘しました。B班は10分遅れの出発をお願いしましたので、いずれ追いつかれるモノと考えましたが、昼食時に一緒になっただけでした。
- 良し・悪し、ありますが最後まで別個の行動となり、今後の課題と考えます。
- ルート調べが悪く、見所のひとつ「抱湖園」に寄れなかったのが残念でした。(花園広場から、対岸へ渡って尾根を越えれば「抱湖園」経由、市営駐車場への近道でした)
- A班としては、努めてゆっくり、でも休まず…という感じで歩き、予定の15時前にバスに戻る事ができました。ありがとうございました。
- 風呂は「アルコール禁止」で申し訳ありませんでした。(適当な施設が近場に見つからず、民宿等だと、1500円くらいかかる故)

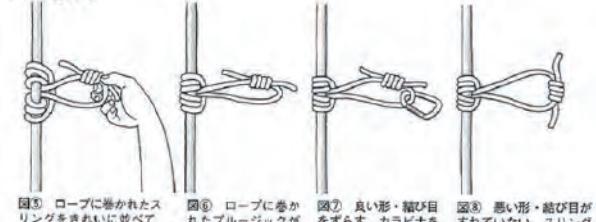
2) 車中の「ロープワーク講習」について

- 7月の「ハケ岳縦走」の核心部(危険箇所)のうち、赤岳からのガレ場の下りを想定。
- メインロープをフィックス(固定)して、ブルージック(図-1を参照)で滑落防止をしつつ、下降する。
- ブルージックの為、スリング(細紐を輪にしたモノ)の作り方を講習しました。(図-2を参照)
- 色々苦労されたようですが、各自練習してみてください。コツは、1個結んだ後、左右ひっくり返して、最初と同じ形で2個目を結ぶとキレイに結べます。
- 「4月山行」の車中で(山行リーダー承認のうえ)再度、講習したいと考えています。

ブルージックを作ってみよう (巻き方の手順)



図① ロープスリングの結び目を親指と、人差し指、中指の3本で持ち、親指は動かさずに人差し指と中指の2本を交互に動かして、指とスリングの中にロープを入れる



図③ ロープに巻かれたスリングをきれいに並べて、結び目を少しづらしてスリングができる。結び目が中央よりずれている

図④ 良い形、結び目をずらす。カラビナをかけたときに結び目が当たらない

図⑤ 悪い形、結び目がずれていない。スリングを引くときに、そのまま引くと図のように、カラビナをかけたときに結び目が当たる

図-1

ダブル・フィッシュマンズ・ノットの正しい結び方とまちがった結び方の比較

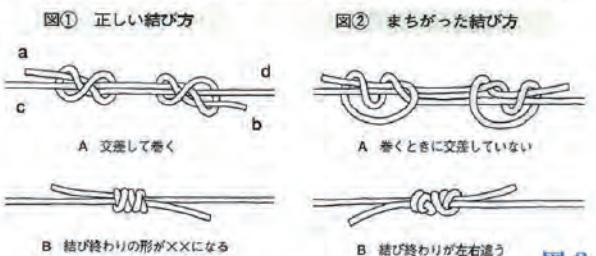


図-2

2月山行「烏場山(花嫁街道・花婿コース)」に参加して／戸邊茂雄

2月17日(日)、烏場山(花嫁街道・花婿コース)の山行に参加しました。烏場山は、千葉県南房総市と鴨川市との境界にある標高266.6mの山です。新日本百名山の一峰に選ばれており、房総では人気のあるハイキングコースとなっています。そして昔、花嫁行列が通ったという言い伝えから、「花嫁街道」と名付けられています。

6:15に春日部、6:30にせんげん台で合計24名の参加で出発しました。運転手は山口さん、今回のリーダーは豊島さんです。行きのバスの中では、7月の八ヶ岳山行に備えてロープの結び方教室が開かれました。豊島リーダーがインストラクターとなってロープの結び方や使い方の実習を行いました。未経験者が殆どでとっても良い勉強になりましたが、今回1回だけでは心配ですので各自で練習したり、再度教室を開いたり、ホームページに資料を載せたりもすること



になりました。

9:45JR内房線の和田浦駅に到着です。大きな鯨の骨のオブジェがありました。ここで20分ほど休憩、買い物をして登山入口近くのパーキングに到着し、いつものように鳴原さんの音頭で準備体操をして10:15菜の花のお花畑から出発です。

菜の花、水仙、梅、寒桜、その他栽培されている花々などを愛でながら25分ほど歩いて10:40花嫁街道入口に到着しました。ここからが傾斜のある山道になります。お天気は曇り時々晴れといったところです。北風が冷たくかなり寒く感じましたが、歩いていると丁度よい具合でした。11:05第一展望台、11:20第二展望台、11:35経文石、11:45じがい水、12:00駒返し、12:20見晴台(カヤ場)と花嫁街道を登って行き12:30に烏場山の山頂に到着しました。山頂には花嫁の石像もありました。ここで昼食です。寒いのに冷たいおにぎりとパンを食べても寒いだけです。昼食タイムは30分ほどで切り上げ、今度は花婿コースを下って下山となります。リーダーの指示で下

りは少し急ぐことになりましたので転ぶ人もおりました。13時丁度に頂上を出発し、13:20旧烏場山展望台、13:45見晴台、14:00金毘羅山、そして14:15黒滝へと下ってきました。黒滝は長者川の中流にある落差15mの滝です。なかなか見事な滝でした。その後は14:20花園広場を抜けて、バスの待つ出発地点のパーキングへと戻ってきました。15時丁度でした。

登山が終わったら温泉です。今回は和田浦駅近くの福祉センター「やすらぎ」というところに行きました。なんとアルコール禁止です。お風呂も狭く、ビールも飲めないので早々に退散(16:00)です。料金は1人¥600でした。温泉でビールが飲めなかったので、すぐさまコンビニによりビールを調達し、高速入口では土産などを買って、後はバスの中で宴会です。特に後部座席の方は一段と盛り上がっていました。先月から入会された田中さんの存在もその一因です。来月以降もおそらく同じようになる予感がいたします。時間のたつも忘れて飲んで騒いでいたら20:15せんげん台に到着です。せんげん台組は、勿論いつも通り反省会をするのですが、春日部組の小倉さんもバスの中の続きをばかり参加されました。結局2時間近く反省会を行って家に着いたら22時を回っていました。

バスの中で登山教室まで開いてくれた豊島リーダー、B班のリーダーを務めた鳴原さん、今回の会計係を務めた宮越さんと中島さん、そして参加の皆様、今回も楽しい山行ができありがとうございました。



●3月山行の案内

金冠山(きんかんざん) 標高:816m

マメ桜と初春の富士山、駿河湾を展望する。

[日時] 3月31日(日)

[集合] 春日部西口駅前6時00分／せんげん台東口駅前6時15分、

[持ち物] ハイキング支度(雨具)、入浴セット、昼食、コーヒー用のお湯 etc

[入浴] 戸田温泉 壱の湯(300円)を予定

[申込み] 3月18日現在、1名の空きがあります。希望の方は23日までに佐藤リーダーまで申し込みしてください。



7月山行八ヶ岳について

7月「八ヶ岳」は想定より参加希望が多く、当初のエントリー者数にて締め切りとさせて頂きます。